

議案第152号

令和2年度宝塚市一般会計補正予算（第8号）

資料1（125・126）

新型コロナウイルス感染症対策医療提供体制整備事業について
（市立病院発熱外来に対する医師会の協力の中止による減額）

1 理由

市立病院の総合内科2（発熱外来）の運営について市立病院医師の負担軽減を図ることを目的に、市も協力し、医師会医師の協力を得て診療体制の強化を図る予定であったが、市立病院からの申し入れにより、医師会医師の協力を中止することとなったため、予算を減額する。

2 経過

4月13日に総合内科2（発熱外来）が設置され、受診者は増加傾向にあったが、5月中旬頃から、新規陽性患者・発熱患者が減少したことから、実施は一旦延期し、第2波に向けて準備を行うこととなり、7月8日に、市立病院、医師会、市の3者で協定を締結した。

市立病院内では、医師会医師が診療を行う上での課題について検討を続けていたが、総合内科2（発熱外来）の受診者の多くは、耳鼻科、腎臓内科、消化器内科、呼吸器内科などの診療科へ院内紹介するため医師間の連携・調整が必要であること、毎日2～3人の受診者がPCR検査（行政検査）の対象となる判断の難しさがあること、診療の終了時間が医師会医師が出務できない15時以降に延びることがあり、再度市立病院医師が従事する必要があることなどの課題が調整困難となり、協力の中止を申し入れることとなった。

医師会には、8月17日に市立病院から文書で中止の旨を連絡し、ご了承いただいた。

3 予算

(1) 歳入

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 $\Delta 24,569$ 千円

(2) 歳出

ア 手数料（出務料）

$\Delta @ 35,000$ 円 $\times 100$ 回 = $3,500,000$ 円

事務手数料（3%） $\Delta @ 1,050$ 円 $\times 100$ 回 = $105,000$ 円

合計 $\Delta 3,605,000$ 円

イ 保険料 合計 $\Delta 20,964,000$ 円

ウ ア+イ $\Delta 24,569,000$ 円